

令和4年度「若手研究者育成プログラム」採択研究課題について

若手研究者育成プログラムは、博士後期課程在学中の大学院学生に研究費を申請する機会を提供することにより、各学生が、研究計画調書の執筆から研究費のマネジメントまでの一連のプロセスのなかで若手研究者としての意識を醸成し、わが国および世界の将来を担う研究者へと育てていくための、キャリアアップ支援の提供を目的としたシステム情報工学研究群/科独自のプログラムです。

【審査結果】

申請者：11名 採択者：10名

【採択研究課題】

| 所属 | 学年 | 氏名 | 研究課題 |
|-------------------------|----|--------------------------------|---|
| リスク・レジリエンス工学 学位プログラム | 1 | ZHAO XUQING | 大規模災害から復興した中山間地域集落の レジリエンスと安全性評価 |
| コンピュータサイエンス 専攻 | 3 | Lee Xin Wei | A Progressive Strategy for the Parameter Initialization of the Quantum Approximate Optimization Algorithm |
| 情報理工学位プログラム | 3 | Bojan Batalo | Tensor-based change point detection for surveillance video data |
| 知能機能システム学位プ ログラム | 1 | 鈴木 敏樹 | 複数同時タスクの接客訓練が可能なシナリ オベース VR システム |
| 知能機能システム学位プ ログラム | 1 | 陳 凱旭 | 3次元 CNN を用いた脊髄歩行解析システム |
| 構造エネルギー工学学位 プログラム | 3 | Noor Saffreena Binti Hamdan | Bubble breakup characteristics of a supersonic bubbly flow in a Venturi tube. |
| 構造エネルギー工学学位 プログラム | 2 | LU ZIYANG | Constructing practical anode-free sodium-metal batteries with ultra-high energy density |
| 構造エネルギー工学学位 プログラム | 2 | Mincheol Cho | Power management system of an apartment building considering vehicle-to-home system and photovoltaic generation system |
| 構造エネルギー工学学位 プログラム | 2 | YANG YANG | Electrolyte formulation for Li-ion batteries operated under wide-temperature range |
| 構造エネルギー工学学位 プログラム | 1 | WU GANG | Research on Anode Protection of Aqueous Zinc-ion Batteries |

【参考：本プログラムの概要】

1 申請資格

若手研究者育成プログラムに申請することができる者は、以下の条件をすべて満たす者とする。

- (1) システム情報工学研究群/科の博士後期課程に在学する大学院学生
- (2) 指導教員から指導助言・研究時間・研究スペース等の支援が得られる者
- (3) 日本学術振興会の特別研究員に採用されていない者
- (4) 学内外を問わず、他の同種の研究助成金の受給を受けていない者
- (5) 過去に本プログラムの支援を受けていない者
- (6) 本プログラムの支援期間中に休学を予定していない者

2 審査方法

システム情報工学研究群/科に設置する審査委員会が、書面審査の結果に基づいて採択研究課題を決定する。

3 採択件数及び金額

5件程度を目安とし、一件あたり20万円を限度とする。

筑波大学システム情報工学研究群/科